令和 8 年 11 月 16 日

一般社団法人 日本木材学会
会員および大会発表者各位

一般社団法人 日本木材学会
会長　恒次祐子

年次大会運営システム「Confit」への不正アクセスと個人情報漏えいの可能性に関するご報告とお詫び

平素より本学会の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

本学会が年次大会で利用している「Confit」（株式会社アトラス提供）のオプション機能である「発表データ収集公開機能」において、第三者による不正アクセスが発生し、本学会の大会に係る発表者情報の一部が外部に漏えいした可能性が高い旨、同社から 2026 年 11 月 13 日に連絡を受けました。

会員の皆様をはじめ、関係者の皆様に多大なるご心配とご迷惑をおかけしますことを、深くお詫び申し上げます。本件につきまして、現時点で確認している内容と本学会の対応方針を下記にお知らせいたします。

記

1. 発生した事案の概要（アトラス社からの第一報に基づく）

- 不正アクセスの発生日時：2026 年 11 月 12 日 14:39 ～ 21:21
- 対象サービス：Confit オプション機能「発表データ収集公開機能」
  （動画、e ポスター・発表スライドの収集および公開機能）
- 漏えいした可能性が高い項目：演題名、発表者氏名、所属情報、発表者メールアドレス
  （アトラス社による説明では、発表動画、e ポスター・発表スライドなどの情報は含まれていないとのことです。）
- 外部漏えいの対象件数：第 72 回日本木材学会大会（2022 年 3 月、名古屋・岐阜）17 件、第 74 回日本木材学会大会（2024 年 3 月、京都）20 件
- アトラス社からは、 該当サーバーへのアクセス遮断措置および技術的対策を講じており、継続的な攻撃が発生していないことを確認しているとの報告を受けています。

2. 対象となる発表者の方へのご連絡

アトラス社は対象となる発表者の方に、お詫びと報告を記載したメールを 11 月 16 日に配信予定としています。本学会は、対象者と対象情報の正確な範囲について同社に確認を求めています。

3. 本学会の対応（2026 年 11 月 16 日現在）

- 11 月 13 日：事務局、会長がアトラス社から第一報を受領。同日中に常任理事に共有し、対応体制と方針を協議しました。
- 11 月 14 日：アトラス社に対し、情報漏洩の対象者および漏洩データのリスト提供、 個人情報保護委員会等への報告・相談の実施主体と状況について確認を求めました。

本学会として、個人情報保護法上の報告・本人通知等について必要な対応を確認・実施します。あわせて、アトラス社に引き続き原因究明、再発防止策等に関する説明を求め、今後の大会運営における個人情報の取扱い等について確認を行います。

4. 今後の情報提供・お問い合わせ

アトラス社は、本学会に対して 2026 年 11 月 20 日までに調査結果の第 2 報を提出する予定としています。本学会は、追加で確認された事実や対応状況について、必要に応じて本学会ウェブサイト等でお知らせします。

本件に関するお問い合わせは、一般社団法人 日本木材学会事務局（office@jwrs.org）までお願いいたします。

対象となる可能性のある方におかれましては、不審なメール等にご注意いただきますようお願いいたします。現時点で、今回の情報を用いた二次被害の発生について本学会が確認した事実はありませんが、今後とも、関係者の皆様への適切な説明と必要な対応に努めてまいります。

以上